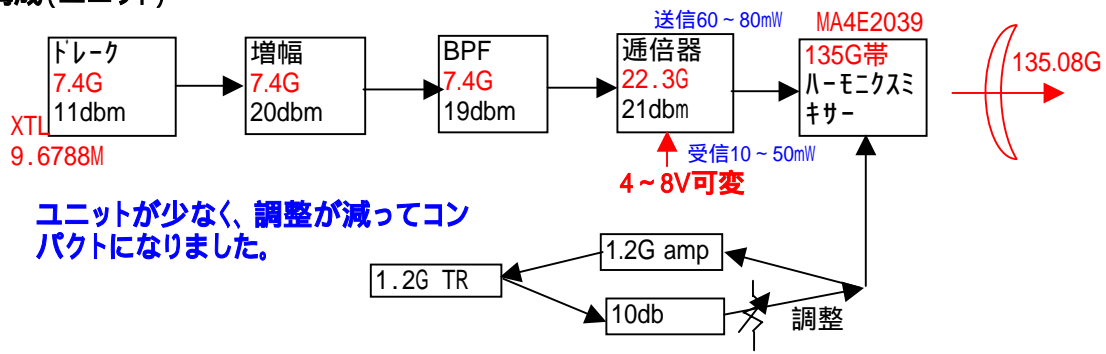
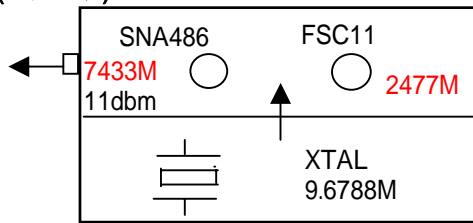


1. 135G帯TRVダイアグラム 構成(ユニット) **電圧、F、レベルは調整のため、本文と違うことがあります**



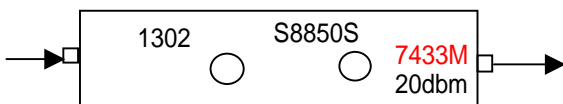
2. (ドレーク)



セブロン5.9G基板使用
PDF-4 参照

ドレークPLL
VCO負荷C 0.6Pに
変更 PDF-4参照

3. (7.4G帯アンプ)



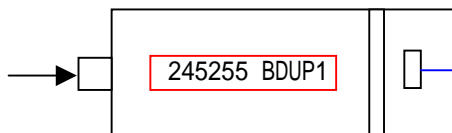
マキ製 10G HPA
基板使用 (6Vにて
出力を押さえ気味)

4. (7.4G帯BPF)



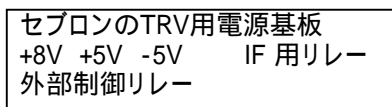
マキ製 10G BPF
7.4Gに調整

5. (22.3G帯通倍器)



電源 8V (220mA) 5V (150mA) - (不要)
IN (7.4G) 13dbm OUT (22.3G) 21dbm (3通倍使用)
245255 ADUP も使えそう

6. 電源



基板3分割
電源部 IFリレー
外部リレーに分割
-5V、8V、VR は使用せず

**送受信時のレベル
用の電源、ほかは
PDF-3 を参照**

7. その他(パーツ)

パーツ	価格の目安(およそ)	入手先
ドレーク	3~4 K	ハムフェアほかオーク
7.4G HPA(10G)	10K(デバイスなし)	マキ
7.4G BPF(10G)	5K	マキ
22.3G 通倍器	12K	旧ミリコム
1.2G LNA	7K	旧ミリコム
電源基板	5K	セブロン
SNA-486	ご厚意	セブロン
S8850S	2K	セブロン
135G ミキサ-	ご厚意	JA3CVF
アルケース	6K	小池製作所